

令和6年度 学 校 評 価 表

学校番号	18	学校名	長野工業高等学校
------	----	-----	----------

学校教育目標	自らの人生と新たな社会の創造に誠実に努力する人を育てる。			
学校重点目標	【高校生の人格を磨き、可能性を最大限伸張させるために、次の目標を推進する】 ○普通科と専門科の両方の学力を伸長する。 ○5 S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）を軸に、基本的生活習慣や礼節を養う。 ○生徒個々の可能性や能力を最大限伸ばし、自己実現をサポートする。 ○人権を尊重し、いじめや体罰を許さない安全安心な学校づくりを推進する。 評価基準：A 十分満足している B 満足している C 不満足である			
評価対象	評価項目	評価の観点	評価	成果や次年度への課題（概要）
学習指導	教育課程	・教育課程が生徒の学力伸長へと繋がるように各科でシラバスの充実、改善を図る。		
	学習指導	・基礎力診断テストを年2回実施し、基礎学力の着実な定着と向上にむけて、これらの結果を分析し、教員間で共有する。また、生徒の学力実態を正確に把握し、対策を講じる。 ・「授業評価アンケート」を年2回実施し、生徒が主体的かつ対話的で深い学びを行えるよう、教員の指導と評価を充実させる。 ・「総合的な探究の時間」における探究的な学びを通して、生徒の自己理解や社会理解を促進する。		
	キャリア教育	・6つの専門学科を巡回して学ぶことにより、専門技術の幅を広げる。 ・産業フェアやビジネスフェア等に参加し、地元企業に対する理解を深める。 ・就業体験や企業見学等により、勤労観・職業観を育み、自己理解・社会理解の深化を図る。 ・信州大学、諏訪東京理科大学との連携による長期の研究を体験することで、専門性の深化を図るとともに、大学に対する理解を深める。 ・「課題研究」において主体的な課題解決型の学習に取り組む。また、発表会を開催することにより成果を全校で共有するとともに、情報表現のスキルを磨く。		
	資格検定等	・各種コンテスト、資格取得や技能検定へ積極的に取り組めるよう、案内・指導助言を行う。		
進路指導	進路実現	・生徒や保護者の要望にそった進路情報の提供と、生徒自身の目標・能力・適性に応じた進路が実現できるよう、企業・上級学校の現状を踏まえた適切な指導・助言を行う。 ・オープンキャンパス、インターンシップ等の校内では得られない体験を通じて、職業観の醸成や将来の生き方を考えさせる。そのためには、企業説明会・学校説明会等を積極的に活用する。 ・生徒の進路実現のために学年進行に沿った系統的な指導を充実させるとともに、就職先・進学先の情報収集や研究、開拓等を行う。 ・新教育課程への移行に合わせて改定が予定されている調査書の記載について、関係部署と連携を取りながら、その方針を策定する。		
生徒会	班・同好会活動の充実	・班・同好会の活動状況を把握し、実態に即した組織を模索しつつも、生徒が自主的に興味を持って活動する中で、心身の発達と可能性や能力を最大限に伸ばせるよう支援する。		
	自主活動への支援	・ボランティア活動を中心とした地域との連携を生徒会活動の重要な柱と考え、生徒が積極的にかかわる中で、自主性を育めるようサポートする。また、生徒会の諸行事を通して、執行部を中心に全校生徒が創造性を発揮し、思い出深い高校生活が送れるように支援する。		
清 美	清掃美化活動	・清掃活動が円滑に行えるよう清掃用具の充実に努めるとともに、校内美化について意識の向上を図る。 ・ゴミの分別と資源化をすることで、ゴミの減量に取り組む。		
生徒指導	安全安心な学校	・校内情報の共有化により、職員一致による協力体制を図り、暴力やいじめ等の無い、安全・安心な学校作りを行う。 ・交通ルールの遵守を呼びかけ、登下校中の交通事故防止に努める。		
	基本的生活習慣	・頭髪等の身だしなみをはじめ、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を励行する。礼節を重んじ、時間を守ること等の指導を通して、常識ある行動ならびに社会で通用する基本的生活習慣とマナーの確立を図る。 ・地域に信頼され、評価される長工生を目指す。		
	教育支援	・教育支援が必要な生徒情報を随時更新し、アセス(学校環境適応感尺度)を全生徒に実施することで生徒理解に努める。 ・SOSの出し方教育を全生徒に実施し、相談窓口を常時掲示することで、生徒がSOSを出しやすい環境をつくる。 ・必要に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、長野県教育相談窓口等との連携を行い、適切な支援を行う。		
開かれた学校づくり	授業公開等	・開かれた学校教育を目指し、授業公開を実施して教育活動を広く周知する。また、この活動を通じて授業改善や教員の資質・能力の向上を図る。		
	広報活動の充実	・学校の活動を積極的にHPに紹介し、日常的に長工の取り組みを発信する。 ・課題探究の経過を逐次発信し、地元の企業にアピールする。		
	PTA活動	・諸々の教育課題を保護者と教職員が共有する研修等に参加したり、オクレンジャーの積極的な活用を図り、生徒の健全育成に努める。 ・教育効果向上のために一層の助成をはかる。		
	生徒募集	・女子生徒の比率を30％に引き上げる取り組みをすすめる。そのために学校説明会や体験入学に向けて、中学校の先生や保護者への働きかけを積極的に行う。また、校内も女子が活動しやすい学校の雰囲気、トイレの美化などを学校全体として取り組む。		